

令和5年度 第1回湖南市立図書館図書館協議会 会議録

■開催日時 令和5年5月17日（水） 午後7時00分～8時30分

■開催場所 湖南市立甲西図書館 2階視聴覚室

■出席者 図書館協議会委員10人
事務局5人

■傍聴人 3人

■開 会

[あいさつ]

[委員自己紹介]

[職員紹介]

[会長および職務代理者選出]

■議 事

- 1) 図書館協議会の役割について
- 2) 令和4年度図書館事業実績について
- 3) 令和5年度の図書館事業について
- 4) 湖南市版小規模多機能自治基本構想と石部文化総合センターの解体について
- 5) 令和6年度以降の図書館サービスについて
- 6) その他

議長	それでは、議事に入らせていただきます。事務局から、議事1)、2)、3)をまとめて説明をお願いします。
事務局	資料に基づき、図書館協議会の役割について、令和4年度湖南市立図書館事業実績報告、令和5年度の図書館事業について説明。
議長	初めての方もいらっしゃるのに少し短かったかなと。初めての方は一応資料に目を通していただいていると思いますが、甲賀市の図書館との広域利用も一般の方になかなか認知されていませんが、甲賀市の人にも湖南市の図書館を使っているということ。また、マイナンバーの連携ということも初めて目にする方もいらっしゃるかもしれませんので、そのようなところも、わからないところはぜひご質問いただけたらと思います。今日は順番ではなく挙手をお願いをしたいです。
事務局	今、会長がおっしゃっていただきましたので補足説明させていただきます。マイナンバーカードとの連携ですが、これはマイナンバーカードを作っている人につきましては、図書館の利用カードも必要ですが、利用カードの番号を結びつけることによって、マイナンバーを持ってきてカードリーダーに置けば利用券の代わりに使っていただけるというサービスです。決してマイナンバーカードのほうに貸出履歴が残るようなシステムではないので、その点は安心してご利用いただけたらと思います。マイナンバーカードで繰り返し借りてくださっている利用者はいらっしゃいますが、新規の方は伸び悩んでいるところがございます。 広域利用とは、甲賀市と相互に利用ができ、甲賀市の方は湖南市の図書館を、湖南市の方は甲賀市の図書館をそれぞれご利用いただけます。ただ、一枚のカー

	ドで利用できるわけではなく、それぞれの市の図書館でカードを作って借りていただくことになります。
会長	甲賀市自体は1枚のカードで使えてもマイナンバーカードは無理ですか。甲賀市から来られた方も無理なのですね。
事務局	甲賀市は図書館でマイナンバーカード連携自体をされていません。甲賀市の方もマイナンバーカードを持っていれば湖南市では同じように使えます。
議長	全体から見ればマイナンバーカードの連携はほぼ無い状態になっていますので、皆さんもご利用いただけたら便利なのかなと思います。
委員	実際持っているマイナンバーカードそのものを利用できるということで、何か紐づけしたりとか、市役所へ行って登録したりとか、そういうことはいらぬのですね。
事務局	お持ちのマイナンバーカードと図書館の利用カードを図書館のほうに両方持ってきていただければ、その後マイナンバーカードだけで利用いただけます。
事務局	連携するときにマイナンバーカードと利用カードを両方持ってきて、いったん図書館で登録して初めてそのサービスが使えるようになるということです。
議長	ということは、その時点で、従来持っている図書館カードは廃棄ということですか。
事務局	廃棄していただく必要はなく、どちらも使えます。図書館の利用カードが使えなくなるわけではありません。紐づけはカードをなぞるだけなのですぐできます。
事務局	利用カードを忘れたとき、マイナンバーカードを持っていれば借りられるということで、便利に使っていただけるようになっています。
議長	一歩進めていただいて、マイナンバーカードがスマホに入るので、スマホでできるようにすれば、カード自身も持ち歩かなくていいので、また次の課題で調べていただきたいです。
事務局	例えばマイナンバーカードで登録していただけたらその時は10冊多く借りられるとか、図書館ができるのはそれくらいのサービスですね。また考えたいと思います。
議長	図書館の利用人数がずいぶん減っているのが気がかりな部分で、なかなか図書館離れが止まらないというような状況です。コロナが無くなり、サービスをすべて開放するので利用が増えるかという期待はしていますが、図書館離れが進んでいますので、そのあたりのアイデアを出していただくのも皆さんのお知恵かと思えます。この辺の数字をよくご覧いただきたいです。 それでは続きまして事務局のほうから議事4)、5)まとめて説明をお願いします。
事務局	資料に基づき、湖南市版小規模多機能自治基本構想と石部文化総合センターの解体について説明。および令和6年度以降の図書館サービスについてご意見を求める。
議長	初めての方もいらっしゃると思いますが、以前、委員の方にこの話を少し聞いていただいています。今日はほぼ決定となっていて、その辺りご理解いただきたい。 今回、小規模多機能自治の構想の資料を皆さんお読みだと思いますが、平成28

	<p>年から方向性としては決定していて、表に出てなかった部分もありましたが、いよいよ図書館を、二つあるものは一つにするというような方針の中で決定事項となりました。その辺についてもご理解をいただきたいとともに、無くなった時の交通弱者も含めて、皆さんにどのような方向で今後対応していったらいいという意見がありましたら、その辺も含めてご意見・ご質問を頂戴できればと思います。挙手をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>昨年度の任期の最後に話が出たので気になっていまして、新しく入られた委員さんと先ほど話をしましたら、石部図書館が無くなってしまうことは知らなかったと。市民に対しての認知というのはこういうことです。図書館のことに興味がある方でも知らなかったという市民の方はたくさんいらっしゃると思います。しかし議会の方でも報告され、計画が進められることになっている、となりますと、一つ図書館がこの町から無くなるということで、大変考えなければいけない。そしてまだ市民の皆さんも知らない方が大勢いる問題なのですね。それを今新しく入られた方が何人かいらっしゃって「挙手してお話してください」ではあまりにも意見が出にくいと思います。せめて少しグループに分かれて、一人が言ったことに関して、小グループですと気軽に聞けると思います。全体で話をしているととても大事な問題なのに、それぞれが思っていることがなかなか言えないと思いますので、少しグループに分けていただいて意見の交換をできたらなというように思います。</p>
議長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
	<p>3グループに分かれ、30分間グループワーク。</p>
事務局	<p>Aグループの発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの自治センターができることをチャンスにしたい。4つの地域それぞれ特徴があり、違った在り方が考えられる。その中で、ある地域が図書館のことを自分たちの特徴のある取り組みにしたいということはあるだろう。 ・タウンミーティングの際に「石部図書館が無くなる」だけではなく「その代わりにどういうサービスが考えられるのかをセットでしていかなければ。 ・「甲西図書館が変わった」といえる、たとえば <ul style="list-style-type: none"> 大人がワクワクするイベントがある ある日は声を出して本を読んでもいい ある日はBGMがかかっている など <p>甲西図書館の在り方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども食堂とマッチングして、そこに読書活動を一緒に考えられないか。 ・「これならやったげる」というまちづくりの中の意気が上がってくるといい。 ・甲西石部両館にある蔵書のデータを4つのセンターで見られて、借りたいものをセンターに運んでもらえるサービスは考えられないか。 ・電子書籍は普及が不十分で、もっと充実させては。
委員	<p>Bグループの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に行ける。そこに本と人がいる。軽やかに、話をしたくない人はそれでもいい。交流が生まれるかもしれない。もっと本を知りたくて甲西図書館に足を運ぼうとなるかも。そういう機能を持った人と本をつなげる居場所を作ってもらえ

	<p>たら。遠くない、自分の足で歩いて行けるところにそういう居場所があると家にこもらず出かけて交流が生まれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甲西図書館一つになることで機能的にもっと借りやすく 休館日のこととか遅くまで開館する日を設けるとか ・甲西図書館本体ではない地域のランチではカフェコーナーがあってお茶を飲みながら本を読んだりできるような地域ならではのやり方もできるのでは。今までできなかったことが広がっていく可能性がある。 ・まちづくりを地域に投げられても、住民は自治に関しては素人なので、行政の協力が必要。図書機能を持たずにしろ司書との共同作業となる。それらの積み重ねによって地域によって差が生じるだろう。競争意識が盛り上がればよいがそう簡単ではないだろう。自分たちの地域なので、行政と市民が一緒になって作っていくことになる。楽しみでもある。
議長	<p>大変な勢いで高齢化が進んでいます。周りを見たら子どもがいないということが実際起きているので、そういう意味では小さい単位で皆が集まれる場所という、居場所づくりが必要で、その上に図書機能がうまくマッチングしてくれればと、そういう方向で進んでいただけたらと思います。</p>
事務局	<p>Cグループの発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民周知がわかりやすくできていたのか。急に決まった印象は否めない。 ・図書を探したり予約をしたりが、もっと楽にならないか。ホームページがわかりにくい。 ・他市の館の本ももっと気軽に探して予約し、借りられるようにしてほしい。 ・小規模多機能自治においては、各センターにそれぞれ特徴を持たせるとよい。また各センターに図書の機能を持たせてほしい。そこでは単なる図書をやり取りするだけでなく、いろいろな人が集う場としても機能するようにしてほしい。
議長	<p>ありがとうございました。チーム3つに分かれて、それぞれに意見を頂戴できたので、それをまとめて、次の会議に「こんな感じです」というところを具申していければと思います。当然のことながら本日の短時間だけで言い尽くせなかった部分については、普段から図書館に館長がいらっしゃるので、ちょっと言い忘れたとか質問などもいただければと思います。</p> <p>今ここにいらっしゃる皆さん。お互い知らない人がほとんどですので、そういった部分ではぜひ協力しながらやっていきたいと思っていますのでよろしく願いします</p>
事務局	<p>7月から8月にタウンミーティングで市民にお話をさせていただくわけですが、そのときに「石部図書館を閉じます」ではなくて「石部図書館を閉じるにあたり、こういうことを考えています」ということを、今ご意見いただきました。まず実現可能なところ、そして、これは絶対しなければというところ、そういうお話をさせていただきたいと思います。その内容につきましてはタウンミーティングまでに皆様に見ていただいて、と、思うのですが会長いかがでしょうか。</p>
議長	<p>もちろん見ていただいて、それに意見を付け加えていただいたらありがたいと思っています。先ほど委員がおっしゃったように、館を少し遅くまで開けたり休館日を少なくするというご意見も頂戴はしましたが、予算の関係等で市のほうで</p>

	<p>「はい、わかりました。では午後 10 時まで開けますよ」とはなかなか実現しないのではないかと思います。</p> <p>本離れを防ぐためには、受け取りロッカーのようなものを使って、ネットで申し込んでそれが自治センターに届くのか駅に届くのか、皆さんが気軽に寄れる場所に自分の読みたい本が来て、それをまたそこに返せる、と、というようなことになれば、本が身近にある世界になるので、ぜひ実現できればと思います。これについては次回くらいにもう少し詳しく説明させていただきたいですが、もうすでに各自治体でスタートしておられます。ただこれは単独で借りるので、コミュニティは生まないのですよね。これはまた別のおはなしですが、本離れをどうして防いでいくかというのには非常に有効的かと考えます。</p> <p>実際それがどういうものか、また調べてきて、皆さんと出かけていきたいなというふうに思っています。前々回くらいは、自分たちが目で見て聞いてみようとして色々なところに出かけて行きました。岐阜の方では市町村合併で図書館が減ったということカバーして既にもうスタートしておられるところもあり、話をここで聞くだけでなく、実際行って、現場で「どんな問題ありましたか」と聞くようなことも、この皆さん方のひとつの役割かなと思います。自分たちで考えるのも大事ですが、先進地に行っておられる方に聞き、参考にするのも一つの大きな、早い手法かと思しますので、「あそこを見に行けばどうか」という意見など頂きたいです。年に一回くらいは出張タイプでやりたいなと思っています。</p>
委員	この協議会で、皆さんがこういう風な意見を持っていますということを、ひとつの文章にまとめるという作業はどうなりますか。
議長	それは先ほど言っていました
委員	タウンミーティングの時に、絶対にやらなければならないこととか実現可能なことは入れます、とおっしゃっていましたが、それ以外のこと、今日の会議で皆さんから出された意見、希望する形とか、そういうのはどうなりますか。
事務局	今日いただいたご意見ですね。
委員	それらを1つ1つ並列に書き上げるなりして、文章化されないのでしょうか。議事録は作られますよね。
議長	それをまとめていただくということに。
委員	議事録だけになりますか。
議長	意見をまとめたものを作りたいので、一回出来上がった時点で皆さんに見ていただいてそれに付け加えをしていき、タウンミーティングまでに作って図書館協議会としてはこんな意見が出ていました、ということを出していただこうかと。
委員	タウンミーティングまでに、意見をまとめると。
議長	<p>そうです。今日出たご意見を図書館でまとめて、その中で取捨選択をさせていただいて、「タウンミーティングの中でご質問が出た場合はこのように回答させていただこうと考えております」ということを一旦皆様にフィードバックさせていただきます。</p> <p>でもそれが決定ではなく、あくまで案で、石部図書館が閉館になることだけは今年度中ですが、小規模多機能自治センターはまだずいぶん先の話になりますの</p>

	<p>で、石部図書館が閉館になることによって、湖南省全体の図書館サービスをどうするという方向性だと思っております。その先には「小規模多機能センターで本をツールにしてコミュニティ機能を持たしていただくことも可能です」とお伝え出来ますけれども、「そうなります」ということまでは今の段階では言えないと思います。</p> <p>ですので、いったんは今日出た意見を集約して、タウンミーティングの中で、どこまで図書館として言えるのか整理させていただいて、それで問題ないですかということだけを確認させていただき作業になるかと思っております。</p>
委員	意見全体の整理したまとめになるのですね。
事務局	こういうご意見をいただきました、というようなことで、タウンミーティングではいったん返させていただきます。
委員	今出た意見をそのまま、ある程度同じような意見が重なったらまとめてくださるのは構わないけれど、取舍選択ということは、あまり都合のいいように捨てられては困るということなのです。せっかくここで出た意見を。
事務局	それは議事録の中でまとめさせていただきます。ただ、申し訳ありませんが行政の手続きとしては、今お伺いしたことすべてがすべて反映できること反映できないことがあります。
委員	それは反映できるかできないかは今からの話で、意見が出たことをタウンミーティングで話をするのは別に良いのではないですか。
事務局	それはそうです。でも、こちらのAグループで出たご意見の中では、タウンミーティングの中で「石部図書館を閉めます」ということだけでは済まない、閉めるにあたってこのようなサービスを今後展開していこうと市役所としては考えています、ということまで話を持っていかないと納得されないのではないですか、というご意見でしたので。
委員	タウンミーティングのときに明るい展望があった方が話が進むというのはよくわかります。ただ、この会議の中で皆さんが出された意見がどうまとめられて、どういう風にどこに出されるのか、それはいつなのか、ということが今ちょっと不確かなので、そこのところをお尋ねしたいです。
議長	それについては、今ありましたように、まとめて、もう一回お返ししますので、「私、こういうことを言ったのに書かれていない」ということは言っていただければよいです。
委員	それはいつですか。
議長	<p>タウンミーティングが7月8月で、今まだ5月なので、6月中に皆さんに見ていただき、内容を確認する期間を取り、抜けていることがあれば足します。</p> <p>で、うまくまとめているなというところももちろん出てこようかと思っておりますので、皆さんの出していただいた意見をすべてまとめられるようにしたいと思います。それをもう一回見ていただくので「これが書かれていない」というものはもちろん書き加えさせていただきたいです。</p>
委員	ホームページには7月8月までに載りますか。
議長	議事録はそれまでにアップしてもらいます。

委員	議事録イコール協議会の意見という形になりますか。
議長	ではないです。議事録は議事録です。
委員	協議会で出された皆さんの意見を、皆さんが納得した文章として出して頂きたいと思います。その点を確認させて頂きたい。今後、自治センターが作られるのはもう少し先になるようですが、石部の場合は早くに進められると聞いています。そうすると、今回お話した内容で意見が一旦まとめられて、それから変更点とか、そういうやり取りはどうされるのでしょうか。
議長	もちろん行きます。先ほど言ったように先進地事例を持って帰ってきて、あれがあったなら良かったというものがあればやるし、あれはやっぱり湖南省には向いていないとなればやめるというように話を進めていきたい。また、先ほどから出ていますように、石部図書館は無くなりますけれど、小規模多機能自治をやり始めるのは2年後とか3年後の話なので、今回の任期を2年いただいているので、その間にはまとまると思います。
委員	2年後3年後と言われますが、それまでにしっかりとみんなで話し合わないで、盛り込んでいただけないので、その辺りのスケジュール的なことが心配です。
議長	そうですね、はい。
委員	よろしくお願いいたします。ありがとうございます。
議長	行政との戦いにはしたくないなと思っています。うまくまとめたいと思っていますので。でも議論はしていくべきだと思いますので、皆さんご意見を頂戴できれば。
委員	「これから右肩下がりの世の中になっていく」と昨日も市長がおっしゃっていました。
議長	自分は「やっぱり湖南省を右肩上がりで行っていくのだ」と聞いています。
委員	昨日、市長は「これから右肩下がりの世の中になっていく」と仰っていました。
事務局	人口的なことだと思います。
議長	人口的な部分は下がっていくので、急がないと。
委員	人口は減るし、経済もだんだんと、より厳しくなっていくと市長はおっしゃいました。
事務局	高齢化率が進んでいくと働く人の人口が減りますので、税収も下がるという意味で市長は説明をさせていただいていると思います。なので、市民の皆様のお力をどうぞお貸してくださいという意味で言っているのだと思います。行政の職員はそういう意味では二十年三十年先を見据えて、今どうあるべきかということを探しているのは正直なところですので、そこは市民の皆様にはご理解いただきたいと思います。
委員	そこは理解しているつもりです。協力させて頂きたいと思っておりますし、皆さんで知恵を絞ってより良い図書館になったらと思っていますのでよろしくお願いいたします。
議長	その他何かございましたら。
委員	ブックスタートはもう始まるのですか。もう5月8日を過ぎ、国がそう言って

	いるにも関わらず、もしまだされていないのであれば、よろしくお願いします。
事務局	まだ再開しておりません。
議長	それはなぜスタートできないのですか。コロナだからできないというお話だったのですが、5類になって、もう普通になったので
事務局	健診時にさせてもらえる状態かどうかというのはまた確認させていただきたいと思います。
委員	少し遅いですよ。5月8日を見据えて早めに考えておいてほしかったですね。ブックスタートで渡さなくなってから、本を取りに行く赤ちゃんをお持ちのご家族はすごく減っているというふうに聞いているので。受け取り可能期間が一年間とかあるらしいですけど。
事務局	一年間幅がありましたので、前回30数%と言う報告をさせていただいたかと思うのですが、令和3年度に引換券をお渡しした方も合せ引き換え率は50%を越えました。
委員	まだ50%ですか。
事務局	前は90%以上でしたから。
委員	ですよ。健診に来たら渡してあげていたのですから。自分もそういう仕事をしているのですが、5か月6か月でも赤ちゃんがじっと本を見ていたりニコニコしたり、声を出したら親が「えっわかるの？」みたいな感じで、親もうれしいわけですよ。だからそうすると、親が他にも絵本を読んであげようかなと思うきっかけになることなので、早急にブックスタートは再スタートしてほしいと思います。2年間言い続けてきたのでよろしくお願いします。
議長	先ほどから本離れのお話をさせていただいているのですが、赤ちゃんの時から本に親しむことが、本好きになっていくところをいつも委員はおっしゃっていただいています。小さい赤ちゃんだから別に読まなくてもいいよというのではなく、小さい時からそういう習慣がつくといつの間にか本を読む、知識のある人間になっていくということをお願いしているのです。まさにそれはやっていくべきことなので、ぜひスタートしていただきたいなと思います。
委員	感想ですが、今、本離れの話が出ていますが、前から思っていたのですが、本離れの人が図書館へ来るような仕掛けが足りないように思います。 私は昔を知っていますが、ここでコンサートなど色々されていたのです。それもツールとしての方法で、本を読まない人もここに来るような。 待ちの姿勢、私大嫌い。攻めて攻めて攻めまくるような、何かソフトの仕掛けが必要ではないでしょうか。それを入れていったら、ハードが無くなったけれど、ソフトでは日本一の図書館だったくらいの気持ちでやっていく必要があるようにも思います。 要するにワクワクドキドキという、どこでも使う言葉ですが、そのような図書館で。 私は本を読まないという人は今何読んだら良いかということも悩みますし、例えばそれぞれの人が特技、何かあるはずですよ、例えば星が好きだとか、私も鉄道好きなほうですが、一時間話せる場所ができるとか、そうやってだんだんモチ

	<p>バージョンを上げていく。そんな感じで何かやれば良いと思います。</p> <p>先ほど経済の話が出ていましたが、工場を作ったら経済に寄与できた、それだけでは落ち込んでいきます。文化が無いと大体落ち込みます。若者の定着、甲賀市湖南市全然ダメです、どんどん市外へ出て行きます、会社も困っておられます。文化の発信と言うのは簡単ですが、その中核の役割を図書館が担って行けば良いのと思いますが、難しい。どうしたら良いかはこれから議論の余地ありということで。要するに待ちではだめ、民間型の攻めです。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃってくださったこと。先ほど他の委員からもほぼ一致したご意見を聞いていました。</p>
委員	<p>ネガティブマインド、絶対にダメです。ポジティブで行かないと。</p>
事務局	<p>今日のグループ討議もまさにポジティブ思考だったので、非常にありがたかったです。</p>
議長	<p>コロナも明けましたので、元々湖南市の図書館は他の図書館よりもイベントをたくさんやっていただいていたので、ぜひ楽しみにしていただきたいし、館長が困るくらいにどんどんと投げかけていただいたらと思います。</p> <p>それでは、その他のご意見についても終わらせていただきます。事務局にお返しします。</p>

■閉 会

[あいさつ]